

国立大学法人 東京農工大学

令和6年度
施設系技術職員採用案内

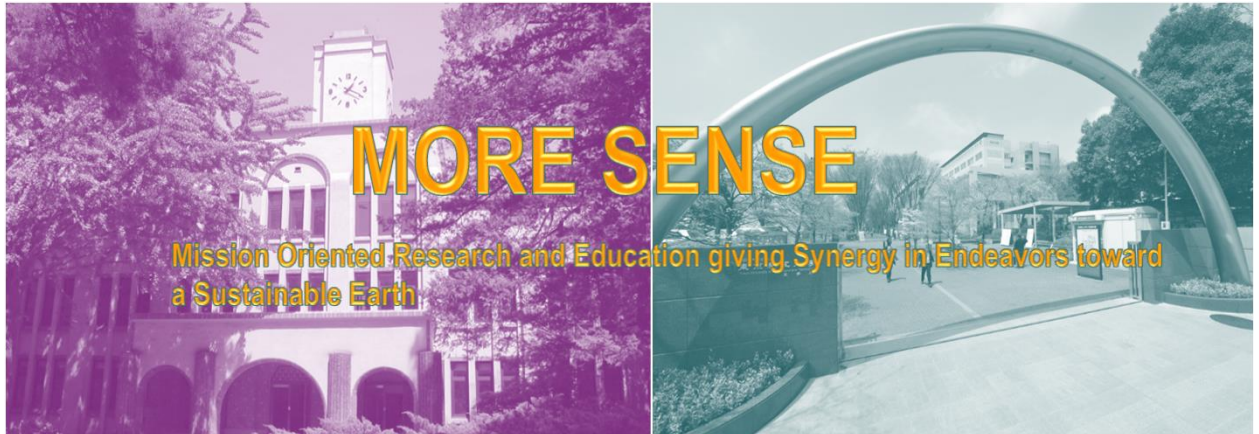


国立大学法人 東京農工大学 施設整備課



Tokyo University of Agriculture and Technology

1. 基本理念



東京農工大学は、20世紀の社会と科学技術が顕在化させた「持続発展可能な社会の実現」に向けた課題を正面から受け止め、農学、工学およびその融合領域における自由な発想に基づく教育研究を通して、世界の平和と社会や自然環境と調和した科学技術の進展に貢献するとともに、課題解決とその実現を担う人材の育成と知の創造に邁進することを基本理念とする。

東京農工大学は、この基本理念を「使命志向型教育研究－美しい地球持続のための全学的努力」(MORE SENSE : Mission Oriented Research and Education giving Synergy in Endeavors toward a Sustainable Earth)と標榜し、自らの存在と役割を明示して、21世紀の人類が直面している課題の解決に真摯に取り組む。

2. 学長ビジョン

**「科学を基盤に人の価値を知的に社会的に最大に高める
世界第一線の研究大学へ」**

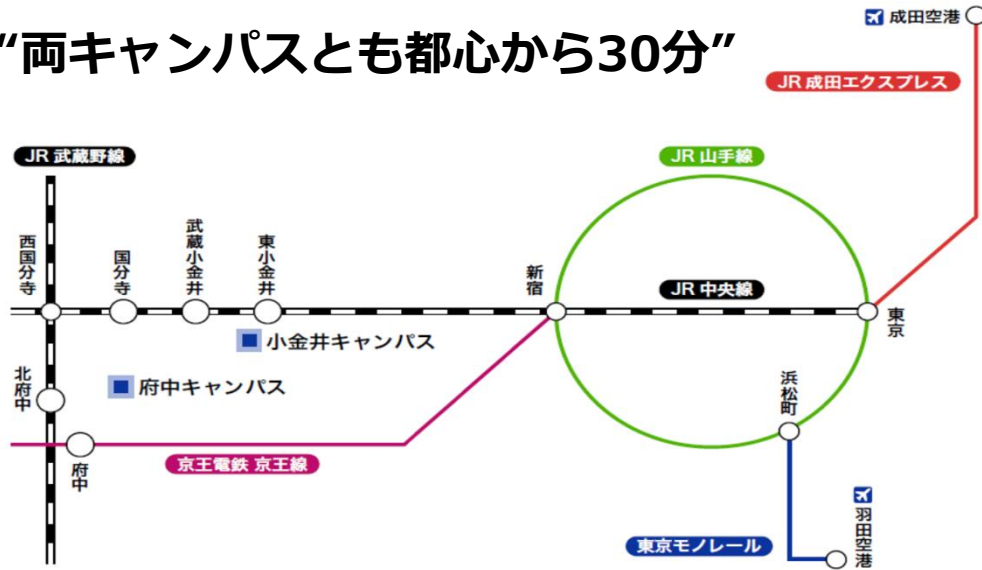
～人とかがやく～

【ビジョン実現に向けた4つの機能強化戦略】

- ① 人の未来価値を広げる教育改革
- ② 研究連携に基づく新機軸の創成
- ③ 社会に向けた知識の提供と実践
- ④ 教職協働による経営基盤の強化

3. 東京農工大学の位置

“両キャンパスとも都心から30分”



府中キャンパス

JR中央線「国分寺駅」下車、南口2番乗場から「府中駅行バス(明星学苑経由)」約10分「晴見町(東京農工大学前)」バス停下車

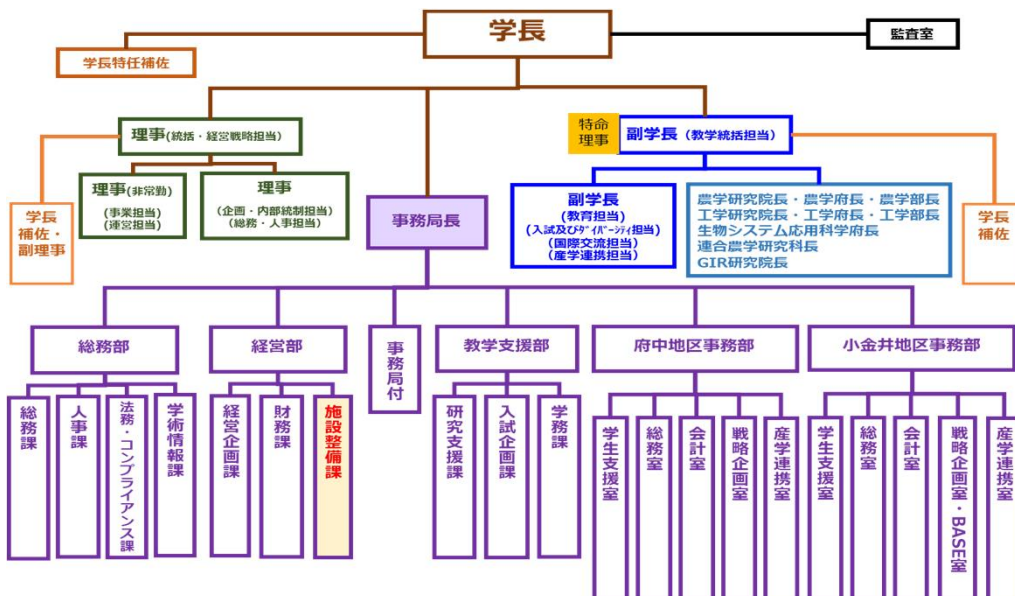
京王線「府中駅」下車、バスターミナル3番乗場から「国分寺駅南口行バス(明星学苑経由)」約4分「晴見町(東京農工大学前)」バス停下車

JR武蔵野線「北府中駅」下車、徒歩約12分

小金井キャンパス

JR中央線「東小金井駅」下車、nonowa口から徒歩約6分

4. 事務組織



5. 施設整備課の業務内容について

東京農工大学の施設整備課は「建築」、「電気」、「機械」の3係となります。企画、設計、積算、工事監理、維持管理、インフラ長寿命化計画、キャンパスマスタープランなどの業務を通じて組織の運営に係わっています。

建築



電気



機械



～施設整備課業務の三本柱～

企画・計画、設計・監理

- 長期修繕計画の策定
 - 土地の有効活用の立案
 - キャンパス整備に関する各種委員会等の運営
 - 施設整備事業の計画・設計・実施・現場監理
 - キャンパス計画に係わる地域との連携
 - 工事の入札・契約の実施
 - 工事コスト、品質等の管理
 - 建築・設備に関する技術的事項への対応
- 等

予防保全・維持管理等

- 施設の点検・評価及び資産管理の維持・向上
 - スペースの有効活用
 - 長期修繕計画の策定
 - 施設の保守点検・修繕
 - 屋外空間や緑地の管理等に関する対応
 - 施設・環境・インフラ維持保全・美化環境の実施
- 等

省エネ、環境・安全

- カーボンニュートラルに向けた省エネの企画・提案・実施
 - インフラ整備の企画立案
 - 交通対策、屋外環境整備
 - 防火・防災に関すること
- 等

～キャンパスづくりから施設整備・マネジメントの実施まで～

キャンパスづくり

・既存キャンパスの長所を生かしていくことを前提に、知恵とアイデアを集め、大学の機能強化や個性・特色の伸長につながるキャンパスづくりを行います。

施設マネジメントの実施

・「施設マネジメント」とは、管理する施設・設備について、総合的かつ長期的視点に立ち、教育研究を支援するための取り組みです。本学においては、建物の長寿命化の計画策定や、スペースの有効活用に関する取り組みを行っています。



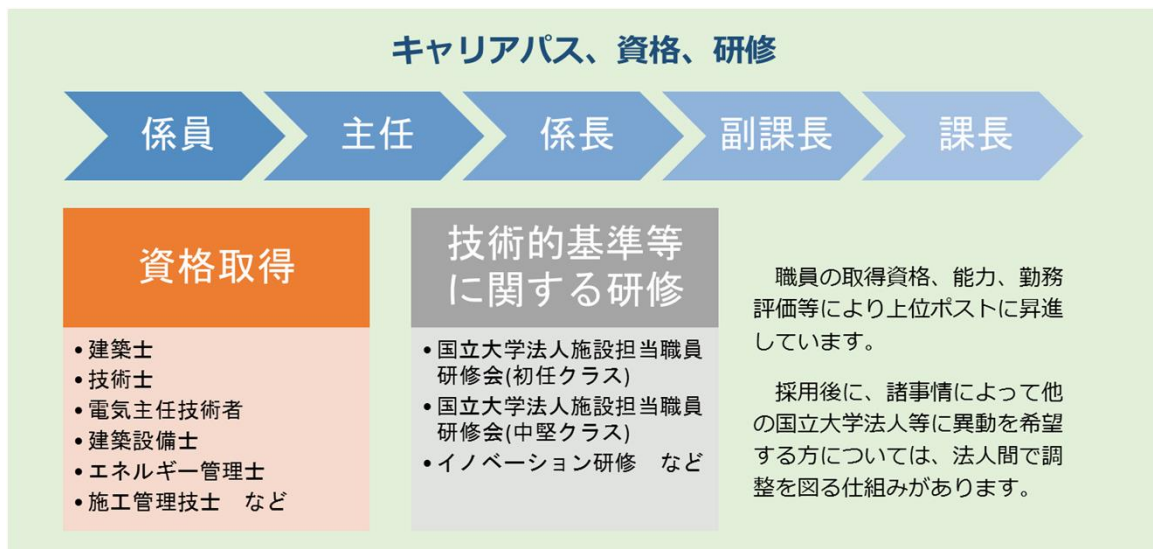
“農工大のめざす、世界に伍する理工系研究大学となるための「知の拠点」の施設をつくり・まもる”

・東京農工大学の建物の保有面積は、約19.8万㎡であり、東京ドーム約4個分にあたります。

～様々な施設の長期計画から維持管理までを行います～



6. キャリアパス、資格、研修について



7.先輩技術職員の声



電気設備係
小池主任（R2年度採用）

私の職務は、学内施設の新営・改修工事に関する設計・積算・施工監理業務を中心に行っています。学内では、様々な分野の専門教育をしており、そこに前職の経験を活かす施設整備の側面から携われることに魅力を感じています。電気設備の知識はもちろんですが、その施設の用途ごとに必要とされることが異なっているので、先輩職員の方々や現場の業者さん、利用者の方々から日々いろいろなことを教わっています。実際に工事を行っている現場が近くにあり、完成後もずっと関わっていくので、施設に関する一連の流れを見ることが出来る職場であると思います。



小金井地区キャンパス整備係
川口係長（H24年度採用）

私は電気設備に関する業務を担当しています。工事の設計、現場監理から設備の維持保全まで、幅広い業務を行っています。大学には最先端の実験機器が導入されることも多く専門的な電気設備が必要とされるため、電気を安全に使用できるように整備を行うことで、実験・研究活動のお手伝いができるとともに、現場をこなすことで経験・知識を集め自分がスキルアップできることにやりがいを感じています。また施設技術系職員と言っても分野は多岐にわたり、自分次第で様々な経験をすることができるのも魅力だと思っています。

問い合わせ先

東京農工大学 施設整備課 施設企画係

〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1

E-mail : kikakcho@cc.tuat.ac.jp

電話 : 042-367-5529

